

大阪有機の価値創造

価値創造の歩みと強み

有機化学を通じて世のため人のために尽くす。
この創業者精神を継承し、新たな価値の創出に努めています。

1941

大阪有機化学工業所
創業

酢酸エステル→
エステル化技術



特殊アクリル酸
エステルの事業化

医薬中間体原料

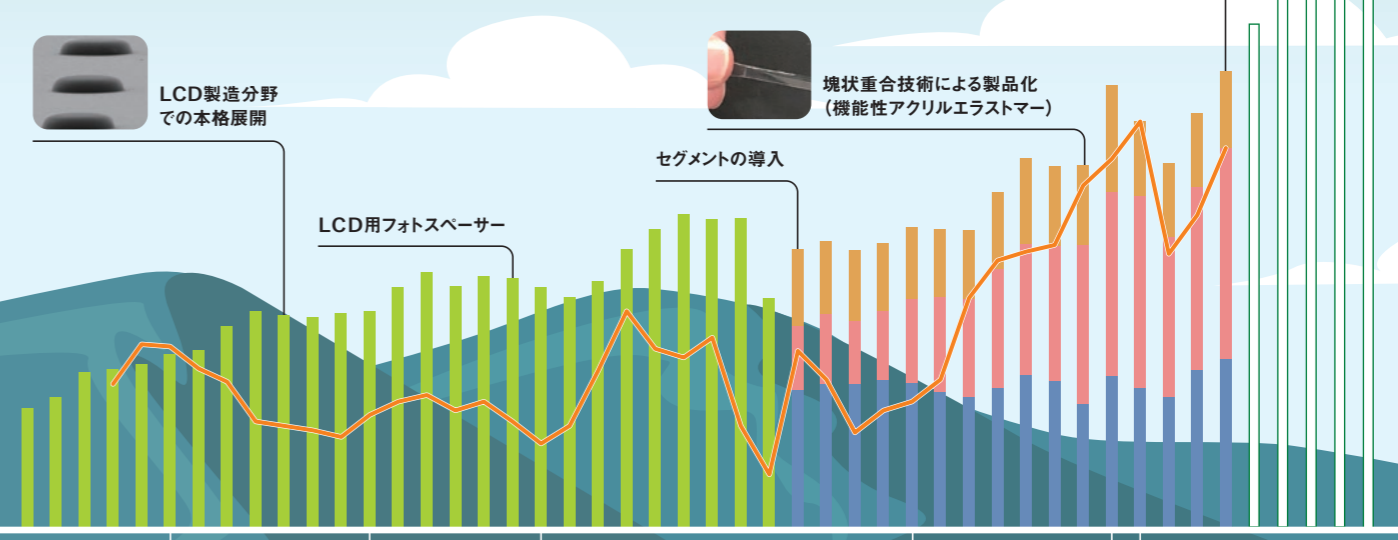


LCD製造分野
での本格展開



塊状重合技術による製品化
(機能性アクリルエラストマー)

2025年度売上高 362億円



1946

大阪有機化学工業
株式会社
設立

カナダバルサム・ツェーデル油
→蒸留・精製技術



アクリル酸→
重合防止技術

1950

1960

特殊メタクリル酸
エステル→エステル
化製品への展開

1970

光硬化型塗料、インキ等原料:
「ビスコート」シリーズ

1980

LCDレジスト関連

1990

LSIレジスト関連
LSI製造分野での展開

2000

エステル交換法
での工業化(世界
初、THFAなど)
光硬化性アクリ
ル酸エステル

2010

アダマンテート事業の譲受

半導体事業 需要の急増

化粧品用アクリル樹脂事業の譲受

電子材料用特殊溶剤の需要増

2020

収益認識基準適用

Progress &
Development 2030

■ 連結売上高 ■ 化成品 ■ 電子材料 ■ 機能化学品 ■ 営業利益率

強み 1 対応力

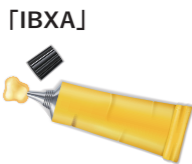
世界でシェアの高い
数多くの製品を保有



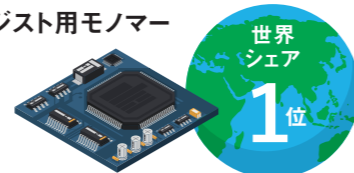
多品種少量生産

お客様からの一つひとつの細やかなご要望に応えるため、多品種少量に対応した柔軟な生産体制を整えており、ニッチな事業領域で、世界でトップシェアの製品群を多数有しています。

自動車用塗料/接着剤/UVインクジェット用原料



先端半導体用原料である ArFレジスト用モノマー



化粧品用 アクリル樹脂



高機能化された
ディスプレイ用材料

強み 2 技術力

独自性を有する
競争優位性のある
技術力



業界トップレベルの 生産技術

当社はアクリル酸エステルの生産技術で業界トップレベル(重合防止・制御技術)。大胆な発想とものづくりに懸ける熱い情熱を持って、日々技術の研鑽を行い、新しい技術および新製品の開発に取り組んでいます。

強み 3 支える基盤

大阪有機化学工業グループ
独自の他社が真似できない強み



OYPM活動

全従業員が参加する小集団での5S活動および業務改善活動として定着させており、当社は“磨いて創る人と信頼、化学反応で未来を変える”をキャッチフレーズに定め、安全性、品質の向上および環境保全を優先課題として日々取り組んでいます。

OYPM活動による人づくり (問題解決力の向上)

『継続は力なり』と30年以上地道に続けてきたOYPM活動は、今も進化し続けています。



高い品質管理技術力

「いつもと同じ」の継続と顧客要求の個別化、高度化、複雑化に真摯に対応しています。



R&Dから工業化までの 一貫対応力

- 提案力・顧客課題の解決力の高さ
- 研究・製造技術に基づいたサービスソリューションの提供
- 顧客/取引先業務の機能代行

